



761-4122
香川県小豆郡土庄町上庄641-1
代表TEL／0879-62-1188
FAX／0879-62-1328

<https://tomiun.co.jp/>

- 設立
- 社長
- 資本金
- 社員数
- 基本給

昭和27年9月
代表取締役社長 丹生 兼嗣
2000万
40名(アルバイト含む)
220,000円/大卒
200,000円/高卒(管理職として)
日・第2、4土曜日 年次有給

●福利厚生

社員旅行、子育て支援制度
介護支援制度
生命保険(500万～1000万)
傷害保険(死亡保障400万)
労災上乗保険(死亡保障500万)
軽食健康飲料無料支給
すべて当社自己負担

- 休日休暇

- ▶インターンシップの受入れ／相談可能
- ▶大学生アルバイトの受入れ／相談可能
- ▶採用担当者連絡先／

住所／〒761-4122 香川県小豆郡土庄町上庄641-1
担当部署／社長秘書 湯谷 岳史
採用担当者連絡先／087-62-1188
mail／yudatomiun@yahoo.co.jp

株式会社 トミウン

総合建設業・舗装工事業・産業廃棄物処理業



Executive／丹生 兼嗣

株式会社トミウン
代表取締役社長



土木事業



舗装工事



トミウンリサイクルセンター



解体事業

けに大きく進みました。ベテランの意識改革にも取り組みつつ、トップダウンではなく社員が自発的に協議して「一人一人の困りごとを把握する」場をつくり、その解決策を私が制度として整えています。子育てや介護だけでなく仕事でチャレンジしたいことも含めて、みんなの声をきき上げ、会社全体で実現していく仕組みをさらに充実させていきたいですね。

能力よりコミュニケーション！未経験者も歓迎

当社は未経験の若手を大いに歓迎します。建設業は「年齢」経験値「技術力」というところがあつて、若手はベテランの中で力を発揮しやすい傾向もありますが、当社は若手でも光るものがあれば監督として抜擢しますし、興味があるならどんなチャレンジしてほしい。

現場では、何よりもコミュニケーション力が重要です。現場はチームプレーで、一人だけ能力が高くてコミュニケーションが取れなくては意味がありません。能力は「からこソコ身」につけていけばいいことで、まずは明るくさわやかに、周囲とコミュニケーションをとってほしいですね。

業務に必要な資格などは、会社も全力でサポートしています。講習会などの参加費用は全額負担し、参加日も出勤扱いです。仕事が終わった後会社に残って勉強したいなら、残業扱いとして手当も出します。資格を取れば業務の幅も広がりますから、チャレンジ精神は大いに歓迎していますよ。



小豆島の発展とともに歩んで約70年
本気で「島をよりよくなる」ことに挑戦する

トミゴン



目標は「廃棄物のエキスパート」
いずれは重機にも乗ってみたい！

リサイクルセンター
藤原 春奈さん(2021年入社)

美容業界をはじめいろんな仕事を経験しましたが、建設業は初めての挑戦。「こんな仕事もあるのか」「女性でもできるんだ」とワクワクする気持ちで、未知の業界への不安を上回りました。

今の仕事は、リサイクルセンターに持ち込まれる廃棄物の種類を分類し、重量を量って、PCに入力しつつ現場で作業するスタッフにつなげる受付担当です。いろんな人たちが来て交流が深まるのが楽しいし、勉強になることばかりで、1年で廃棄物のことにもかなり詳しくなりました。わからないことはすぐ調べたくなるタイプなので、自分なりに調べたり周囲に聞いたりと、少しずつ知識を深めています。みんなフレンドリーで、男女関係なく接してくれるのが心強いですね。廃棄物担当のエキスパートを目指しつつ、いつかは重機を自分で操ってみたいという思いも温めているんです。

女性の場合は特に、建設業に対して「自分にできるかな？」という不安があるかもしれませんが、でも一歩踏み出してみる強さと学ぶ姿勢があれば、きっと道は拓けますから、ぜひチャレンジしてみてください。



土木部 現場管理
大澤 英人さん(2015年入社)

若手現場監督に抜擢、知事賞も受賞
働きやすさに支えられ学びを深めたい

「誠実・貢献」をモットーに小豆島の暮らしを支えるまちづくりを担う当社なら、人々の役に立つ仕事ができるのではないかと期待して入社を決めました。土木作業員としてキャリアをスタートし、水道・橋・道路など暮らしに欠かせないインフラ整備や、災害の復興作業など、「社会貢献度の高い仕事」を手掛けるチャンスに恵まれています。自分のつくったものが何十年もまちに残るのは、大きなやりがいですね。

2020年に現場監督に抜擢され、公共事業の現場で管理業務を担当するようになりました。主任技術者としてかわった香川県発注の西条農道整備工事で、若年技術者として知事賞も受賞。現在の担当は橋梁の老朽化を防ぐ修繕工事で、危険予知活動を徹底しつつ、コミュニケーションを深めて一丸でものづくりに打ち込む明るい現場になるよう心掛けています。

地元のスタッフが多くてアットホームな社風も、当社の魅力です。独自の社員満足プロジェクトが充実していて、二児の父としても安心して働けます。早く憧れの先輩方のような監督になれるよう、学びを深めていきたいと思っています。

当社はまだ車のなかった時代、牛で地域の人たちの荷物を運ぶ運送業に端を発します。やがて貨物車を導入し、その貨物車が走るための道の舗装を手掛け、舗装のためのコンクリートがないならつくりと土木事業を立ち上げるなど、小豆島でビジネスを発展させるためのあらゆることを自分たちの手で切り拓いてきた結果、「何でもできる会社」になりました。

現在は運送部門・製造部門・車の整備部門などを分社化してグループ会社とし、グループの軸となる当社は土木事業に重点を置きつつ、そこに付随する舗装工事・解体事業・リサイクル事業も手掛けています。インフラ整備にかかわる業態を網羅しているため、コンクリートをつくり、建物や建物を建て、建物が役目を果たしたら解体し、解体現場から出た廃棄物を再利用する一連の流れをすべて自社内で循環的に行えるのは大きな強みと言えるでしょう。土庄町内のコンクリート

インフラ整備に
必要な事業を網羅する
循環的ビジネス



「**こ**れからICT化をどんどん進めていくに当たっては、若手技術者の育成です。ユニークなボスターや自社キャラクターで建設業の古いイメージを刷新するイメージアップ戦略を展開するとともに、若い人たちが当社で技術者として長いキャリアを築けるよう、従業員満足度向上には積極的に取り組んでいます。

子育て世代には子育てに掛かる費用の一部負担や、子どもの急な発熱などにも柔軟に対応する勤怠管理、学校行事で休む日を出勤扱いにするなど、「建設業に興味があるけど、家庭も大事にしたい」「若者たちに道が拓けるような福利厚生を整えました。ベテラン層向けにも、親世代の介護などで掛かる費用を会社が一部負担したり、月何日か介護のために休む日を出勤扱いにしたりといった支援制度を設け、若手とベテランがお互いフォローし合いながら現場の仕事を通していくシステムを構築しています。こうした制度づくりは、5年ほど前から私自身が若手にヒアリングして気づいたことをきくか

働きやすい環境を整え
若手の育成に注力

製造や舗装事業はほとんど当社が担当していますし、島内で建設工事が動く時は必ず出番があります。これまでも島の発展とともに歩んできた当社は、これからも島がよりよくなるプロジェクトに貢献し、「島のことを本気で考える」仕事を担っていくつもりです。